

# I 事業計画

## 1 検診・健診事業

各種がん検診及び生活習慣病予防健診等を実施する。  
実施計画数は次表のとおり。

### (1) がん検診

検診・検査種目		平成29年度	平成28年度	
		実施計画数 (人・件)	計画数 (人・件)	実績 (29. 1. 31現在)
①胃がん検診		94,663	100,590	95,562
②子宮がん検診	検診車	28,720	28,602	28,824
	日母方式	13,310	14,180	11,890
③肺がん検診	撮影	25,044	25,270	25,053
	読影	14,235	14,642	14,436
	喀痰	1,259	1,053	1,242
	結核読影	20,512	20,484	20,699
④乳がん検診	視触診	1,545	1,523	1,559
	エックス線検査	35,639	35,866	36,333
	超音波	3,645	3,476	3,762
⑤大腸がん検診		100,748	102,827	99,723
⑥肝臓・胆のう・腎臓超音波検診		14,153	14,038	12,538
⑦臨床検査	婦人科細胞診	9,710	12,505	8,392
	一般細胞診	116	150	93
	病理組織診	1,022	1,200	912
	HPV検査	150	150	129
⑧その他検診		3,120	2,700	2,449
計		367,591	379,256	363,596

### (2) 生活習慣病予防健診

検(健)診・検査種目		平成29年度	平成28年度	
		実施計画数 (人・件)	計画数 (人・件)	実績 (29. 1. 31現在)
①生活習慣病予防健診(協会けんぽ)		16,015	15,270	14,905
②生活習慣病予防健診(協会けんぽ外)		6,265	3,820	6,188
③特定健診		470	500	437
④定期健診		4,800	5,165	4,350
⑤オプション検査(CT・PSA検査等)		11,030	8,460	10,985
⑥住民がん検診(乳・子)		790	950	787
⑦その他検診(住民:肝炎等)		195	190	173
計		39,565	34,355	37,825

### (3) 事業推進活動

- ① 市町村・事業所を訪問し、積極的に情報・意見交換を行う。また、市町村ごとに全ての検診終了後に反省会を行い、がん検診の充実と改善を図る。
- ② 低迷するがん検診受診率の向上を図るため、前年度に引き続き市町村と連携して、地域で保健活動に取り組む女性団体等に広く呼びかける。
- ③ 近年、減少傾向が続いている胃がん検診の受診数を増加させることを目的に、ハガキによる受診勧奨（コール）を行う。また、この受診勧奨が受診率向上に与える影響を検証する。
- ④ 協会けんぽ加入者を対象とする生活習慣病予防健診受診率が依然として低いことを受け、新規の未受診事業所への受診推進活動を行う。また、オプション等健診内容を充実させ、民間健保組合等へのPRに努める。

### (4) 検診（健診）情報処理・管理

各種がん検診及び生活習慣病予防健診等のコンピュータ処理を継続実施する。また、受検票の打出しやデータバンクの還元、協会けんぽ等への請求・報告等のデータ受け渡し等、多様化するデータ管理の適正処理を図るため、システムの改善を行い、円滑に進むよう取り組む。

### (5) 新たな検診体制の検討

胃がんのリスク要因とされているピロリ菌感染の有無について、実施主体・地元医師会と連携し、若年者を対象に、事後管理を含め一貫した新たな検診体制の構築を検討する。

## 2 普及啓発事業

### (1) 広報活動

	項目	内容
広 報 活 動	① がん征圧月間	9月の「がん征圧月間」に、がんに関する記事等を新聞掲載する。各報道機関に「がん征圧月間」を取り上げるよう依頼する。
	② 協賛等	県や企業団体の、がん予防及び生活習慣病の広報やイベントに協賛する。
	③ メディア広報	がんや生活習慣病の予防と、検診（健診）の必要性を広く知ってもらうため、テレビ放送や新聞等を利用して、知識の普及啓発と、受診促進を図るとともに、当協会といわて健康管理センターのPRに努める。
	④ 「いのち輝け」	がん及び生活習慣病への認識を深め、併せて当協会の事業を紹介する。広報誌を年2回（8・2月：各1,500部）発行し、市町村、事業所、会員等に配布する。
	⑤ インターネットの活用	ホームページ及びネット上で、広く情報を発信する。

### (2) 印刷物、教材の購入・配布及び貸し出し

イベントの参加者及び法人会員に印刷物を無料配布するほか、パネル・模型等を貸し出し、広く地域住民にがん及び生活習慣病に関する意識の高揚を図る。

(3) 講師派遣

講演会やイベントに職員を派遣し、講演やパネル展示、リーフレット配布等を行う。  
また、若年層（小・中・高生）の健康教育を学校に出向いて行う出前授業を推進し、  
将来の検診受診率の向上を図る。

(4) 検診担当管理職会議の開催

市町村の検診担当管理職を対象に、事業方針の説明とがん検診等の最新情報について  
の研修を行う。

(5) 保健師・看護師がん検診情報研修会の開催

実施主体の保健師・看護師を対象に、がん検診の正確な情報を伝えるとともに、参  
加者及び協会職員との情報交換を図る。

(6) がん検診担当者会議の開催

実施主体のがん検診担当者を対象に、次年度の実施計画と実施要領等の変更点を説  
明し、検診内容の浸透を図るとともに、専門講師による研修を行う。

(7) 会員

がん征圧および予防知識の普及啓発活動等、協会の趣旨に賛助される会員の募集を  
図る。

- ① 法人会員 会費（年・1口） 10,000 円  
② 個人会員 会費（年・1口） 1,000 円

	28年度会員数	27年度会員数
法人	215件	215件
個人	687件	701件

平成29年1月31日現在

(8) 寄付

香典返しに代えての寄付、快気祝い・還暦祝いなどの個人のお祝いや、企業の社会  
貢献のための寄付や有志による寄付等を受付ける。

### 3 保健支援事業

(1) 特定保健指導

特定健康診査受診結果に基づき、生活習慣の改善のための「動機付け支援」や「積  
極的支援」などの保健指導を行う。

(2) 各種がん検診の予後調査

がん検診の発見がん者について、岩手県地域がん登録運営委員会に届け出を行い、  
後に予後情報の提供を申請し、5年生存率および10年生存率を把握する。

(3) 乳がん自己触診法教室・検診事後支援

乳がんの自己触診法について、検診時及び講座や各種イベントなどに職員を派遣し、  
実施方法の指導を行う。

(4) がん予防電話相談事業

がん予防知識の普及のため「がん予防電話相談」を実施する。協会ホームページ等  
でPRするとともに、日本対がん協会の「がん相談ホットライン」のPRも行う。

(5) 精密検査受診勧奨

各種がん検診及び生活習慣病予防健診の結果、精密検査・再検査が必要と認められた受診者に、実施主体の協力のもと精密検査・再検査について医療機関からの未報告者等の調査を行い、精密検査・再検査の受診率向上に努める。

(6) その他保健支援

多様化する保健支援に対応し、地域・事業所等の健康管理を支援する。

## 4 調査研究事業

(1) 事業報告・事業年報発行

検診（健診）及び精密検査受診状況等を集計し、市町村や医療機関へ配布する。

(2) 論文・研究・学会発表

がん及び生活習慣病についての論文等を各種学会に報告し、医療・検診（健診）の質の向上に役立てる。

(3) 調査研究協力・研究班調査参加・資料調査協力

① 日本対がん協会に、当協会のがん発見率等のデータを提供し、全国データの統計作成に協力する。

② 各関連学会（消化器がん検診学会・乳がん検診学会・人間ドック学会等）にデータを提供し、公衆衛生の向上に寄与する。

③ 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（革新的がん医療実用化研究事業）「乳がん検診における超音波検査の有効性検証に関する研究（J-START）」において、乳がん検診データ収集業務に協力し、当協会が乳がん検診データを提供する。

(4) 技術研修会の主催

医療従事者を対象として、検診部位毎に症例検討会や勉強会を開催し、検診・診断技術の向上を図る。

## 5 医療技術職の育成・援助

医療技術職（診療放射線技師・臨床検査技師・看護職）の養成施設に在学する者に対し、修学資金を貸与することにより修学を容易にし、がん検診等に係る医療技術者の確保及び資質の向上を図る。

## Ⅱ 事業運営機器の整備

### (1) 平成29年度分

		取得価格	備 考
検 診 車	胃部エックス線検診車	14,020千円	1台 取得価格は、受取保険金を充当した圧縮額である。
乗 用 車	普通乗用車	11,510千円	4台
医 療 機 器	MMG読影用ビューア 乳房超音波診断装置 自動分注・攪拌装置 頸動脈用プローブ	13,300千円	
什 器 備 品	健診システムハード 発券機 患者用電動椅子	24,919千円	
無形固定資産	がん検診システム ・郵便番号追加・報告書 健診システムソフト 心電図システムソフト ストレスチェックソフト	84,298千円	
合 計		148,047千円	

### (2) 平成30年度分

検診車については製作期間が長いため、平成29年度中に発注し平成30年度当初に取得するために、今回提案するものである。

		取得価格	備 考
検 診 車	腹部超音波検診車	25,800千円	1台
合 計		25,800千円	